

水とともに 素敵未来へ



皆様こんにちは。二〇一八ミス日本「水の天使」の浦底里沙と申します。私は鹿児島県出身で、いまは東京でモデルをしております。水はどこからきて、どこへ向かうのか？という水循環の基礎的な勉強からはじまった水の天使の活動は、日々多くのことを学んで発見と感動の連続です。そもそも私は水がとても大好きです。いつも驚かれますが、普段から一日二〜三ℓの水を飲んでおり、毎日湯船に浸かるのを楽しみに帰宅



新技術現場研修会にて

しています。もちろん私も毎日上下水道を利用しての一人、そして毎日綺麗で安全な水を安心して使えていることを当たり前に思っている一人でした。しかし水の天使の活動を通して、二十四時間三百六十五日、私達のライフラインを見えないところで支えて下さっている皆様が、想像以上の努力や苦勞を重ねていることを知りました。いま改めて、感謝の気持ちを込めて活動していきたいと感じています。そんな水業界に携わっている皆様は、いつもお仕事に情熱的でやる気に満ち溢れ、元気で明るい姿は本当にカッコイイと思っています。出演活動のときに、一人でも多くの水業界の皆様と直接お話を聴くことが、私のひそかな楽しみです。

私は、水の広報官という使命を頂いて以来、両親や友人など周りの方々にも、私なりに水の話をしております。「数十年を生きてる大人でも知らないことばかり。うきうき楽しく水のことをカッコイイ仕事と話すあなたの影響で、水のイメージが変わり、色々なことを見詰め直すきっかけになった」という言葉を貰ったときは本当に嬉しい気持ちになりました。五月には河川財団が主催する水教育プログラム「プロジェクトWET」の資格も取得しましたので、私たちが世代の若い人たちに、水業界のカッコイイ姿を、そして水循環の知識をしっかりと伝え、水と共に生きる素敵な未来になるように力を尽くしてまいります。私は新しい夢が生まれました。それは「世界中の水インフラに触れてみたい！学びつづけたい！」というものです。水“を”一生のテーマと捉え過ごしていきます。日々の学びの中で最近「持続可能」という考え方が大事になると知りました。この持続可能と水をテーマに、出会う方やSNSなどを見てくださる方に発信し続けたいと思っています。水の天使として全力で活動して参ります。いつもあいがとさげもす*♡の気持ちを込めて。

※鹿児島弁で「いつも、ありがとう」

